

編集後記

- 新指導要領で数学にロマンがなくなってしまうような気がして不安です。鋳物でもバリがあるから良いのができます。数学にロマンが感じられなくなったらもはや数学自体が用なしになってしまうのではないのでしょうか。(A)
- 老化防止に始めたモールス通信、先日ついに地球の裏側(ウルグアイ)と交信しました。5mの釣竿アンテナに貧弱5Wでもそこまで飛ぶのは、モールスならでは。(U)
- 先日 twitter で「世界に誇る日本の数学者」は誰かという企画をある出版社が行っていた。あなたならば誰と答えますか？ 今年 ICM も開かれ、現在フィールズ賞受賞者の論文がネットで気軽に読むことができる。読むため知識と教養が欲しい。いい時代になったものだ。(O)
- 今年から編集委員になりました。やっぱり勉強は大切ですね。いくつになっても勉強しなきゃ。(K)
- まだ教員2年目の若輩者ですが、今年から編集委員になりました。いろいろなことに追われてます。心の余裕、時間的な余裕が欲しいです。(Sa)
- 今年は千葉国体が開催されました。37年前に千葉で開催された国体は「若潮国体」と呼ばれていたそうです。今年の国体は、…何でしたっけ？ そうだ、「ちーばくん」だ(笑)。ちーばくん、平安遷都1300年記念の「せんとくん」よりはるかに素晴らしいキャラクターですよ。(Sk)
- 今年の夏はとても暑かったですね。暑いときには夏バテしなかったのに、涼しくなった途端にバテたのは何故？ 来年以降もこのような夏だったら…いやだ～！(T)
- 今回の取材で言語の重要性を改めて知らされました。生徒はどうしても解答を知りたがる。式の途中にある説明も「解ければいい」という感覚で、あまり関心がない。授業では文をできるだけ多く入れているようにしています。(Y)

$\alpha - \omega$ 第49号 原稿募集

お知らせ 第49号(平成23年秋発行予定)の原稿を募集させていただきます。
 内 容 教科(科目)に関する研究・授業等での実践報告
 分 量 8ページ以内
 申込締切 平成23年7月15日(金)
 原稿締切 平成23年9月16日(金)
 申 込 先 編集委員長まで申し込んでください。
 なお、電子メール(edit@math.sakura.ne.jp)での原稿受付もしております。
 詳しくは、数学部会 Web ページ(<http://math.sakura.ne.jp/>)をご覧ください。

$\alpha - \omega$ 第48号

平成22年10月22日印刷

平成22年10月26日発行

発 行 千葉県高等学校教育研究会 数学部会
 発行責任者 数学部会長 川島 剛
 事 務 局 〒263-0043 千葉県千葉市稲毛区小仲台9-46-1
 千葉市立千葉高等学校内
 電話 043-251-6245(代)

印 刷 所 株式会社 宮坂印刷
 〒263-0021 千葉県稲毛区轟町1-8-16
 電話 043-251-4537